平成28年度 後期選抜の選抜・評価方法(予定)

学校番号 11

千葉県立千城台高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

| (1) 学力検査 | 各教科の得点を数値で評価する。 |
|----------|--|
| (2) 調査書 | 各評価項目を評価基準により評価する。 |
| (3) 面 接 | グループ面接 1 グループ 1 0 分程度 A~Cの3段階で評価する。 |

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

| 評 価 項 目 | 評 価 基 準 |
|---------|--|
| 各教科の得点 | 5 教科の得点合計で順位をつけ、千葉県公立高等学校 入学者選抜実施要項(以下「要項」という。)の記載に 従いA組、B組に分ける。 |

(2) 調査書

| 評 価 項 目 | 評 価 基 準 |
|----------|---|
| 教科の学習の記録 | 全学年における国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、及び外国語の評定の合計値により順位をつけ、要項に従いA組、B組に分ける。(算式1を使用する。) |
| その他の項目 | 総合的に判定する資料とする。 |

(3) 面 接

| 評 価 項 目 | 評 価 基 準 |
|----------|--|
| 志望の動機 | 志望の動機が明確であるか、高校生活に対して意欲があるか等な終み的に判断する。 |
| 高校生活への意欲 | があるか等を総合的に判断する。 A~Cの3段階で評価する。 |

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

- ① 学力検査の5教科の得点合計A組及び調査書記載内容によるA組をA組とし、他をB組とする。A組は入学許可候補者(以下「候補者」という。)とする。ただし、面接評価Cの者、調査書の記載事項等により慎重な審議が必要と判断される者はB組とする。
- ② B組の者は,順位付けには算式2を利用し、総合的に判定して選抜する。

(2) 総合的に判定して選抜する方法

学力検査各教科の得点及び得点合計,調査書中の記載事項,面接結果等を総合的に判断し候補者を決定する。

(3) その他

特になし。